



「すしの都 北九州」から、新たな地域間連携が始まります

「すしの都 北九州協議会」に格別のご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「すしのゴールデンルート対決」のご案内です。

ぜひ事前の告知と、ご取材を賜りますようお願い申し上げます。

すしの都 北九州協議会では、北九州の豊かな海の幸とすし文化を地域の新規観光資源として発信し「すしを目的に北九州を訪れる」まちづくりを進めています。



一般社団法人日本回転寿司協会が主催する地方創生企画「**すしのゴールデンルート対決**」に北九州市を代表して「廻転寿司平四郎」が参加します。本企画では、富山・石川・福井・広島・北九州の 5 地域を代表する寿司を各地域の参加店舗で相互販売し、地域を越えて寿司を食べ比べることができます。

廻転寿司 平四郎は「マグロのゴマダレにぎり」「ヤリイカのカボス塩」を北九州代表メニューとして展開します。

さらに、9 月 12 日（土）・13 日（日）に北九州メッセで開催する「ガストロ北九州」では、**全国 5 地域の寿司職人が平四郎ブースに集結**。それぞれの地域を代表する寿司を実際に握り、販売します。



福岡県北九州市 廻転寿司 平四郎・広島県 回転寿司 すし辰
福井県 寿司割烹 丸松・石川県 金沢まいもん寿司
富山県 氷見回転寿司 粋鮎

今回の取組を通じて、北九州のすしを発信するだけでなく、寿司をきっかけに各地域を知り、実際にその土地を訪れる「すしを食べに旅をする」新しい観光の流れをつくっていきます。

すしの都 北九州協議会では今後も、寿司店、生産者、交通事業者、観光関係者などと連携し、北九州の寿司文化を全国へ発信してまいります。

すしの都北九州協議会事務局 担当：中川 電話：093-383-0887

5 地域のご当地寿司を、5 地域どこでも食べ比べ！

「すしのゴールデンルート対決」9月12日スタート

あなたが食べた一皿が勝敗に。推しの地域を寿司で応援！

今回のニュースポイント

- 富山・石川・福井・広島・北九州の5地域を代表する寿司を、各参加企業の対象店舗で相互販売。どの地域でも5地域の対決メニューを食べ比べできます。
- 2026年9月12日（土）から10月31日（土）まで販売数を競い、毎週途中経過を発表。11月1日（日）「寿司の日」に結果を発表します。
- 9月12日（土）・13日（日）の「ガストロ北九州」（北九州メッセ）では、平四郎ブースに各地域の寿司職人が集まり、それぞれの地域のお寿司を作って販売します。

「寿司を食べに旅をする」きっかけを、5地域から

一般社団法人日本回転寿司協会は、地域の寿司文化と観光をつなぐ地方創生企画「すしのゴールデンルート対決」を開催します。各地域の寿司店が地元の食材や食文化を生かした一皿を持ち寄り、参加店舗で相互販売。お客様が食べた販売数で勝敗を競います。

単に勝敗を決めるだけでなく、「あの地域の寿司を食べてみたい」という興味を、実際の地域への来訪や周遊につなげることを目指します。

開催概要

開催期間	2026年9月12日（土）～10月31日（土）
結果発表	2026年11月1日（日）「寿司の日」
参加地域	富山県／石川県／福井県／広島県／福岡県北九州市
勝敗	各地域の対決メニューの販売数で競います
途中経過	開催期間中、毎週発表予定
主催	一般社団法人日本回転寿司協会

すしサミットとの連動

同日、北九州市では「すしサミット」が開催されます。本企画は、自治体・交通事業者・寿司業界が連携し、地域の食文化と観光をつなぐ取組の一環として実施します。サミットは本企画の背景・契機として位置づけ、ゴールデンルート対決では実際に「食べる」「応援する」参加型の取組を展開します。

5 地域どこでも、5 地域の寿司が食べられる

期間中は、各参加企業の対象店舗で5地域すべての対決メニューを販売します。富山なら富山で、広島なら広島で、北九州なら北九州で、各地域の寿司を食べ比べられるのが本企画の大きな特徴です。

9月12日・13日は「ガストロ北九州」で職人が集結

9月12日（土）・13日（日）に北九州メッセで開催される「ガストロ北九州」では、平四郎のブースに各地域の寿司職人が集まり、それぞれの地域を代表する「すしのゴールデンルート対決」の対象商品を実際に作り、販売します。

寿司そのものに加え、職人が仕込み、握り、提供する姿も取材いただけます。地域ごとの味・食材・技術の違いを一度に撮影できる機会です。

報道関係者の皆様へ - 9月12日は取材の好機です

「ガストロ北九州」開場後より、平四郎ブースにて各地域の寿司職人や対決メニューをご取材いただけます。各職人・各社の対応状況により、取材時間を調整させていただく場合がございます。また、すしサミット終了後も引き続きご取材いただけます。行政の地域連携という「会議」のニュースから、食の現場である「実食」まで、一連のストーリーとして取材いただけます。

参考：すしサミット出席予定者

富山県知事 新田八朗氏／石川県副知事 浅野大介氏／福井県副知事 大瀧洋氏／広島県副知事 横田美香氏／下関市長 前田晋太郎氏／北九州市長 武内和久氏 ほか

意見交換には、JR西日本 山陽新幹線統括本部福岡支社長 山内崇氏、日本ガストロノミー協会会長 柏原光太郎氏らも参加予定です。

販売数で勝負。毎週途中経過を発表

勝敗は各地域の対象商品の販売数で決定します。開催期間中は毎週途中経過を発表し、11月1日「寿司の日」に最終結果を発表します。「自分の好きな県・市を応援する」という参加の楽しさも発信していきます。